



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30 会長 山本 英樹  
幹事 三宅 善太郎 会報委員長 奥田 秀行



ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2361

2018-3-9

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### 本日の例会 3月9日(第2例会)

- 卓話 「食習慣と健康」  
マナーは身を守る。

浅井 晃会員

- 次年度理事会 11:30 ~ 12:10  
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

### 次週のお知らせ 3月16日(第3例会)

- 3分間情報  
井上裕貴会員
- 卓話 「建築の話」  
小原一真会員
- 食膳 〈フランス料理 ワンプレート軽食〉

### 次々週のお知らせ 3月22日(第4例会)

- 例会日時・場所変更
- IM8 組合同例会 18:00 ~ 20:00  
ホテルニューオータニ大阪 2階 鳳凰の間
- 講演 「ロータリー財団について」  
講師:地区R財団委員長 宮里唯子氏

### 先週の記事 3月2日(第1例会)

- 出席報告  
出席会員 37名 (内免除会員 10名)  
会員総数 49名 (同上 17名)  
ゲスト 0名  
ビジター 1名  
計 38名  
ホームクラブ出席率 88.10%  
2月16日(第3例会) 補正出席率 100% (MU5名)

### ●ゲスト&ビジター (敬称略)

佐々木恭一 (大阪東)

### ◆会長の時間◆

明日3月3日は、PETS(会長エレクト研修セミナー)が開催されます。PETSでは、来る年度のRIテーマや、効果的な奉仕プログラム、ロータリー財団について説明や紹介、情報伝達が行われます。ガバナーエレクトが、国際協議会でRI会長から直接聞いた新年度のRIテーマに対する思いやその印象、次年度のRI会長の方針などをガバナーエレクトから直接聞ける、絶好の機会です。

### ◆幹事報告◆

- ・台湾地震の義捐金50万円を2月27日に豊原北區RCへ送金致しましたが、そのお礼のメールを頂いております。
- ・IM8組フレッシュロータリアン研修交流会の案内をポストしております。  
4月21日(土)10:30~12:00です。入会5年未満の方はご参加ください。
- ・3月のロータリーレートは1ドル=108円です。

### ◆委員会報告◆

親睦・出席委員長 梅崎道夫  
4月14日(土)に「春の家族会」を開催致します。今回は、古都奈良を訪ねます。平城宮跡、春日大社、東大寺を拝観し、「奈良ホテル」ではゆっくりと贅沢な昼食を楽しんで頂く企画です。どうぞ会員・ご家族の皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

3月は水と衛生月間です!!

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

### 卓話

3月2日 <第1例会>

#### 「例会を考える」



研修リーダー 光信昌明会員  
例会の回数が月に2回でも良い  
ことになったのは、ご承知の通り  
ですが、この案は2001年規定審

議会に、例会を1ヶ月に2回、年間24回開催してもよいという選択権をクラブ理事会に任せるという提案がRIから出されたことから始まったのです。ここで我々は、何のために例会に出席しているのかを思い起こしたいと思います。ロータリーの職業奉仕は、例会における会員の事業上の発想の交換によって行われてきました。更に、例会を通じた会員同士の切磋琢磨によって、真の親睦が形成されてきました。従って、例会出席はロータリー運動を形成するための必要条件であり、更に、密度の高い事業上の発想の交換をしたり、親睦を深めるためには、頻繁に例会を持つことが必要になります。

米山梅吉が述べた「ロータリーの例会は人生の道場である。」という言葉、今一度思い起す必要があります。職業奉仕の理念が忘れ去られ、ボランティア活動一辺倒となったのは、当然の結果として例会が軽視される傾向が強まっています。ボランティア活動を実践するだけならば、例会などしなくても一緒にですし、形式的な例会に参加して昼飯を食べるよりも、ボランティア活動をする方がよっぽど増しだという解釈がまかり通ります。その一方で私たちが、職業奉仕の理念形成や人格形成の場として、有意義な例会を開いているかどうかを反省する必要があります。僅か1時間の例会で、それも会長の時間や幹事や委員会の報告

で15分、卓話で30分、肝心の会員同士が事業上の発想の交換をする時間は、食事時間を含めて15分しかなく、例会は完全に形式的なものになっています。クラブの会員は、事業に従事すべき大切な時間を割いて例会に出席しているのです。事業で得られるprofitsをはるかに超えるprofitsが、例会出席で得られてこそ、例会に出席する意味があるのです。果たして今のクラブでは、こういったメリットを例会参加者に与えているでしょうか。



▲結婚記念日のお祝い



▲誕生日のお祝い

### にこにこ箱

3月2日(第1例会)

- 4月から会長です。よろしくお祈いします。  
中尾会員
- 中尾さん、会長就任おめでとう。よろしく。  
佐伯会員
- その他、お祝い 17件、早退1件

(編集担当 中辻・小原)

会員増強にご協力を!!